

放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

アンケート実施期間: 2024年12月
結果公表日: 2025年3月27日

回答率

事業所職員: 5名回答、回答率 100%
保護者様: 16名回答、回答率 51%

職員の意見

○環境・体制整備

- ・教室内に設計上大きな柱があるが、クッション材を利用して保護することで、怪我等の防止に努めている。
- ・トイレ内に手すりが設置してあり、安全面に配慮している。
- ・個人支援や専門的支援、クールダウン等に利用できるようパーテーションを利用している。

○業務改善

- ・各自が受講した研修内容をミーティングで共有したり、日々の出来事について等の情報共有を行ったりした上で、教室としての業務改善に努めている。

○適切な支援の提供

- ・全員が出勤してからミーティングを行うことで、漏れなく情報共有ができる様に努めている。
- ・日々の支援の振り返りを児童送迎後、できない時は翌日のミーティングで行っている。
- ・集団療育について、職員間で担当を割り振ることで、様々なニーズに合わせた支援を行っている。

○関係機関や保護者との連携

- ・児童が通う学校の先生方と送迎時に情報共有を行ったり、関係機関連携を行っている。
- ・送迎時に保護者の方と細かな連携を取り、支援に繋げている。
- ・課外活動では近隣の公園や店舗に出かけることはあるが、交流までには至っていない。

○保護者への説明責任等

- ・今年度前期は人員体制が落ち着かず、保護者会を開催する事は難しかった。しかし後期については、2月に日曜開催で予定している。

○非常時等の対応

- ・毎月一回、内容(地震・火事・水害・不審者対策)を変えながら教室内で避難訓練を行っている。しかし、教室内での避難訓練では限界も見られる事から課外活動で防災館に行き、実践訓練ができると尚良いと感じる。

保護者様のご意見

○環境・体制整備

- ・「職員の配置数が適切だと思いますか」の質問に対して、1/3の方から「わからない」との回答をいただいた。
- ・生活空間についての質問に対して、9割近い方から「はい」との回答をいただいた。

○適切な支援の提供

- ・個別支援計画作成や活動プログラムの工夫については、多くの保護者様に評価頂いた。
- ・地域との交流についての質問に対しては、実施ができていないこともあり、「どちらともいえない」「わからない」との回答が多数見られた。
- ・「熱心にサポートして頂いていると実感しています」とのご意見もいただいた。

○保護者への説明等

- ・保護者への説明や情報伝達の質問に対して、9割以上の方から「はい」との回答をいただき、満足度が高いことを伺えた。
- ・保護者会や療育参観についてはガイドラインアンケート実施時点では開催していないこともあり、質問に対して半数以上の方から「わからない」、4割の方から「いいえ」「どちらともいえない」との回答が見られた。

○非常時等の対応

- ・避難訓練、防災訓練の実施については、ほとんどの保護者様から評価いただいた。
- ・「事故が起こった事がない」とのご意見もいただいた。

○満足度

- ・満足度の質問に対しては、100%「はい」との回答をいただいた。
- ・「いつも楽しく過ごしています」との意見もいただいた。

昨年度の振り返り

○今年度の取り組む具体策

- ・職員一人ひとりの支援力の質の向上を図り、安定的に適切な支援を提供するために、組織運営管理を適切に行う。
- ・定期的な療育参観や保護者会の開催、ブログ更新など、教室状況の見える化を図る。

○改善できた点・まだ残る課題

- ・コロナ禍もありしばらく実施できていなかった療育参観・保護者会を2月に実施する予定となっている。
- ・ミーティング等で支援方法の共有や振り返りを行い、質の向上に努めた。一方で職員体制の変更もあり、安定した支援の提供に課題が残った。



アンケート結果からみる教室の強み・改善点

○教室の強み

- ・満足度は100%をいただいている。引き続き満足度を得ていただける様な支援を、今後も継続していく。
- ・集団療育は職員間で担当を割り振ったり、他教室との合同企画を行う等、様々なニーズに合わせた支援を行っている。

○改善点

- ・職員一人ひとりの支援力向上と、教室としての安定した支援を提供できる環境作り。
- ・地域との連携、交流



中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

○中長期的な改善計画

- ・保護者様のニーズを把握し、それらを実現できる様に教室内研修を強化し、療育におけるスキルアップを目指す。

○1年間で取り組む具体策

- ・定期的に教室内研修を行い、職員の支援力の向上を図ることで、安定した支援を提供できる教室環境作りを行う。
- ・定期的に保護者会及び療育参観を行うことで、教室での様子や療育内容を確認できる場を増やせるように取り組んでいく。